

第180回日本経営倫理学会・理念哲学研究部会議事録

部会長・宇佐神

日時：2013年8月5日（月） 17:00-19:00

場所：学士会館308号室

出席：佐藤、望月、西村、新川、辻井、宇佐神

欠席連絡：山本、古山、西藤、竹内、緒賀、長塚、遠藤

1. 9月以降の例会日程：

- ① 9月2日（月） 暑気払い、サイゼリア神保町店（靖国通りで、書泉の斜め向かい）、午後5時より
- ② 10月7日（月） 17:00-19:00、 学士会館308号室
- ③ 11月4日（月・祝） 17:00-19:00 学士会館308号室
- ④ 12月2日（月） 17:00-19:00 学士会館308号室
- ⑤ 1月6日（月） 新年会（夕食会） 17:00-19:00
- ⑥ 2月3日（月） 17:00-19:00 学士会館308号室

2. 本日の経緯

（1）佐藤氏の発言をめぐって

佐藤氏より他の部会での取り組みを含み、報告があり、それに次いで今年度は設立20周年となり、佐藤氏は7枚にわたる資料（添付）を準備され、今日私たちが置かれている状況をめぐり、報告説明があった。

出席者は、この報告を今後の活動の共通の前提とすることを確認した。昨年より、私たち・理念哲学部会は「経営倫理の今日的課題」への取り組みを追及してきたが、本日のこの報告をもとに、9月の暑気払いの際、各自、2枚以内に箇条書きにて、取り扱うべきテーマとその説明等を作成のうえ話し合いの資料を提示し、理念哲学部会としての第二作への始動とすることを確認した。

これは、「理念哲学部会」の最初の成果である、『新世紀＜経営の心＞』以来の環境や状況、問題意識の展開を踏まえた形での、第二弾に向けての準備の始動に当たるものである。

考えられる問題点を、思いつくまま列挙して参考に供したい。

- ① 『新世紀＜経営の心＞』の評価とその後の企業倫理を取り巻く環境の展開
- ② 情報技術革命、ポストモダンのパラダイムシフト、企業不祥事、CSR問題等、
- ③ 良心の現象を中心とした、問題が明確化、③ 企業不祥事、サブプライム・ローンの問題
- ④ ダイバーシティ問題：インナー・ダイバーシティ対アウトター・インテグリティ
- ⑤ 日本や世界を精神的に見た現状把握
- ⑥ その他：ここ数年間に取り上げた書物の確認や評価

（2）望月氏の大会での発表をめぐって、報告と話し合いがなされた。

（3）最後に、日本社会全体の取り扱いが必要。日本社会に共同体があるのか、あったのかといった問題が最後に提起された。

経営と企業は必ずしも同一概念ではないので、経営倫理の確立も本学会では、問題とされるべきであろう。

以上